

人と地域と医療をつなぐ

Vol.70
2025年7月発行



地域連携室だより

Topics.1 第3回 友愛会ワークショップを開催!



6月7日(土)、友愛医療センター地域医療部と豊見城中央病院診療支援部(両院の前方連携・後方連携)による第3回ワークショップを開催しました。昨年度から「受診・転院調整に関する課題を解決し、両院の連携をスムーズにする仕組みを構築する」ことを目的に、ワークショップを継続して実施しています。

今回は、昨年11月に両院の困りごとや課題を共有し、解決・改善に向けて立案したプランの進捗確認と、実行に向けた目標設定を行いました。

私は受診調整グループに所属しており、昨年の課題共有の際に「下り搬送時の情報共有がうまくできていない」という問題が挙がりました。そのため、情報共有の円滑化を目的として、当院ERと豊見城中央病院地域連携室で、患者の状態やADLなどが分かるテンプレートを作成しました。今年5月中旬から下り搬送の調整時にこのテンプレートを活用し始めたことで、バイタル情報などの共有が従来よりスムーズになりました。今後も調整時に必要な項目を追加しながら、より円滑な調整を目指して取り組んでまいります。

ワークショップの最後には、受診調整・転院調整・透析・緩和ケアなど、6つのグループがそれぞれの課題や困りごとに対する解決・改善策を全体に発表しました。立案したプランについては、PDCAサイクルを活用しながら振り返りを行い、法人内外の連携強化に向けた取り組みを今後も継続していくと考えています。

新入職員の歓迎も
行いました!



ワークショップ開催時には、2025年から友愛医療センター及び豊見城中央病院の前方・後方連携に入職した職員による新任挨拶も行われました。今回は4月から友愛医療センター地域医療部入退室支援室に入職している八木主任からメッセージを紹介します。

入退院支援室に入職しました八木と申します。澄んだ青い空、真っ白な雲、海の音が聞こえる、この沖縄に憧れ今年3月MSWとして10年勤務した東京を離れ越してきました。早速、「うちなーんちゅ」の温かい人柄に触れより一層沖縄の魅力を感じています。「仕事は楽しく・主体的に」を大切に、憧れたこの地沖縄で地域住民・地域医療に貢献できるよう努めて参ります。



梅雨が明け、連日猛暑が続いているが、皆様いかがお過ごしでしょうか。私は自宅にアイスクリームを常備し、暑さ対策としてほぼ毎日アイスクリームを楽しんでいます! 今月は初めての学会参加(日本医療マネジメント学会)で「連携だより」の取り組みの発表を控えています。発表を前に緊張もありますが、"初めての経験"を楽しみながら、全国の医療機関の取り組みをしっかり吸収し、今後の日々の業務へ繋げていきたいと思っています! (地域連携室 比嘉)



社会医療法人友愛会
友愛医療センター

TEL.098-852-2575 FAX.098-852-2152

【受付時間】平日 8:30~17:00/土曜日 8:00~12:00

地域連携室



▲医療従事者
専用ページ



▲外来担当医表



▲受診予約
申込書